（別紙様式例3）

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:　2024年　2月　1日　　事業所名:　なないろ・mic

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100				92			8		
	2	職員の適切な配置	100			現在規定の職員配置は適切に行っています。	85	2		13		
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	100				94	2	2	2	・何の部屋か区切っていてわかりやすい。 ・親はどこに何があるのか分からない。	部屋の中はいつでも見学可能です。お申し出下さい。お待ちしております。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100				100					
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	100									
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		10	90							
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100			毎月研修を行いスキルアップに努めています。						
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100				98	2			もう少しレベルを上げてもいいのかな？と感じます。	少し頑張ると出来る課題を用意し、”出来た”を積み重ねて自己肯定感の向上を目指しています。個々の様子を見て進めていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100				98	2			面談などで現在の発達がどの位で、今後の課題も教えてくれるのでわかりやすいです。	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100									

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100				98	2				
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	100									
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100				98			2	毎月週ごとにイベントがあって凄くいい。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100									
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100									
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100									
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100									
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100									
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100									
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
関係機関との連携（続き）	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	100									
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	100									
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		10	90	今後センターとも話し合い、できる限り実現できる様に努めて参ります。						
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		100		できる限り実現に向けて活動していきたいです。	58	10	2	30		
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	30	30	40							
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100			日々解かりやすく説明するように努めていきたいです。	96	4			しっかりとわかりやすく説明してくださっています。	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100				98	2				
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	10	90			80	8	2	10	・また相談するのでアドバイス下さい。 ・話を聞いてほしい時に時間を作ってくれたり、中を見せてくれて安心出来ます。	

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100				98	2			いつもお迎えに行くと、今日は何をしたか？どう過ごしたのか。と言うことを教えてくれるので、安心できています。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100				96	4			・丁寧に説明下さり、質問や不安など相談にも温かく対応してもらってます。 ・いつも褒めてくれ息子の生き方を丸ごと受け入れてくれているようで嬉しい。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援			100	必要に応じた開催に向けて動いていきたいです。	21	19	27	33	保護者会の存在を私は知りませんが、そもそも望んでいないので今のままで大丈夫です。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100			適切な状況説明や丁寧な対応を心掛けていきたいです。	63	4		33		
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100				96	2		2		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100			現在、ミックだよりやお帳面、ブログにて様子をお伝えしています。	90			10	月のお便りや連絡帳を通して活動内容や子どもの様子を教えて下さるのでとても分かりやすいです。毎月楽しみにしています。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100				98			2		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100			感染症対策マニュアルに基づき今後も対応していきたいです。	79	8		13		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100			年4回避難訓練計画を立ててその計画に基づき実施しています。（地震、火災、風水害、避難場所の確認）	98			2		

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100			年に一度、外部の講師の先生と学習会を開き勉強しています。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	100									
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	100									
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100									